

令和元年 5 月 21 日

日本分析化学会中部支部
役員の皆様

研究者招聘講演会費申請の算出根拠

平素より大変お世話になっております。

本年、10 月 24 日（木）開催の静岡地区講演会において下記のような予算案での実施を計画しております。

項目	金額（円）	備考
講師謝金	50,115	@16,705×3（源泉徴収込） 理科大・東先生 東北大・三枝先生 静岡県大・杉山先生
講師旅費・宿泊費（理科大・東先生）	22,000	柏駅－草薙駅 7,000×2=14,000 宿泊費 8,000
講師旅費・宿泊費（東北大・三枝先生）	42,000	仙台駅－草薙駅 17,000×2=34,000 円 宿泊費 8,000
合計	114,115	

会場の都合上、15 時から 17 時の実施となり、講演者の 3 名については、その後の情報交換会（18 時～20 時）にご招待することを考えています。その際、仙台と千葉からお越しの両先生のご帰宅時間に遅くなるあるいは帰宅が難しくなることから、できましたら後泊をお願いすることを検討しております。

そのため、3 名の講師謝金、2 名の旅費・宿泊費をもって支給額の 10 万円を超過することになってしまいます。

研究者招聘講演会費 1 万 5 千円のご援助を賜ることができましたら、講演会を経費上の問題なく実施できると考えております。よろしくご検討いただきますようお願い申し上げます。

なお、当日の案内ポスター印刷費（約 2,000 円）、学生アルバイト代は当研究室にて支出予定であることを申し添えておきます。

以上、よろしくお願いいたします。

轟木堅一郎
静岡県立大学薬学部
生体機能分子分析学分野教授